

# 新春白部

発行  
日本共産党  
春日部市委員会  
春日部市粕壁東  
6丁目7-12  
電話 748-5159  
FAX 748-5179

## 「工事契約は市内業者育成の観点が必要」

### 公正性、参加機会の均等性を確保 (市長答弁)

5月30日(木) 大野議員は、「中学校等避難所空調設備設置工事請負契約の締結」「小学校避難所空調設備設置工事請負契約の締結」の2議案について、質疑を行いました。

中学校の契約は、7校で8億1400万円で、契約の相手は「正和・本田特定建設工事共同企業体」、小学校の契約は、5校で5億3900万円、契約の相手は「正和・ABC特定建設工事共同企業体」です。

大野議員は、総額で約14億円となる事業を共同企業体の親会社が1社だけとなった

#### 避難所空調設置状況

2023年度(現在進行)  
<中学校> 春日部・東・豊春・豊野  
<小学校> 内牧・武里南  
2024年度  
<中学校> 武里・大沼・春日部南・緑・大増・飯沼・江戸川小中  
<小学校> 粕壁・正善・藤塚・小淵・川辺

今回の契約は、多くの市内事業者を育てるという観点からは、よい状況ではないことを指摘し質疑を行いました。避難所としての学校体育館への空調設備設置は、昨年から始まりました。国の有利な起債である「緊急防災減災事業債」を活用して、2026年3月末の終了をめざしています。

桜川小は完了し、幸松小、葛飾中は他の事業と合わせて行います。

#### 共同企業体の親会社が

#### 一社だった理由は

大野議員は、昨年は、学校ごとの発注だったが、なぜ今回は中学校と小学校に分けただけの一括発注になったのか理由を質しました。

総務部長は、「契約において市内経済の活性化の観点から、市内業者が可能なものは優先して契約していますが、今回は12校を分割すると、技術者の確保が難しくなることや工事の行程、学校運営の調整を踏まえ2本での発注を行うことにしました。」と答弁。大野議員は「今年度は、昨年の業者がまだ工事を行ってあることなどの事情があったとのことだが、来年度に向けては多くの業者が入札に参加

できるような仕組みを工夫していくべき」と求めました。

#### 市内業者が可能なものは、市内業者に発注

#### のは、市内業者に発注

大野議員は、市長に対して、住宅リフォーム助成制度を実現し、市内業者育成に尽力していることを評価しつつ、今回の契約はその流れに沿わないことを指摘し、市長の契約への考え方や今回の契約への認識を質しました。

市長は、「請負契約は一般競争入札で競争性を確保し適正に行っています。地元業者、企業の育成を目的に、地元業者が可能な場合は地元業者に発注していきたい。入札参加者の実績をもとに、品質、履行の確保は重要と考えています。引き続き、公正性や参加機会の均等性を確保していきたい。」と答弁しました。

#### <生活相談は日本共産党へ>

並木としえ 737-4576 大野とし子 746-6136 今尾やすのり 761-3676 木下みえ子 734-4677

日本共産党市議団ホームページ <https://www.jcp-kasukabe.jp/>



# ”葬送の自由”社会で保障を

## 春日部市でも無縁遺骨保管

5月26日付しんぶん赤旗日曜版に、「ルポ無縁遺骨」著者の朝日新聞デジタル企画報道部編集長の森下香枝さんの取材記事が掲載されていました。

引き取り手のいない無縁遺骨が全国の自治体で約6万体にのぼり、身元がわかっていながら引き取り手のいない無縁遺骨が9割にもものぼっていることがわかりました。

市議団は、春日部市の現状がどうなっているのか、確認しました。

### 無縁遺骨、市でも増加傾向

現在、春日部市では、無

縁遺骨を共同墓地に保管しています。

近年、家族のつながりの希薄化等を背景に増加傾向にあります。

無縁遺骨には、行旅死亡人（行旅死亡人とは行旅中に死亡し、引取者のない者で住所・居所又は氏名が分からない者、死亡地の市区町村が埋火葬を行なわなければならぬとされる）・身元引受拒否の方などがおり、行旅死亡人の場合は、身元調査の照会をしてもわからない方が大半です。それ以外の方は身元は判明していませんが、親戚縁者のいない方、受け取り手がいない方となります（遺体の埋火葬を行なう者がいないと

き、または判明しないときは、死亡地の市区町村がこれを行なわなければならないこととされる）。

葬儀の費用は、所持金があった場合にはそれを充当しますが、不足する分は国の葬祭扶助や自治体が負担をすることになります。

### 春日部にも

#### 終活支援事業を

赤旗記事によれば、身寄りのない人が生前に死後のことを託せる、終活支援事業に乗り出している自治体として、神奈川県横須賀市が2018年からはじめた「私の終活登録」事業が紹介されています。

この事業では、全市民が緊急連絡先、かかりつけの医師、遺言書の保管場所やお墓の所在地などを無料で自治体に生前登録すること

ができ、万が一倒れたり亡くなった時にも関係者に情報が伝わるようになっていきます。

また、東京都豊島区でも23区初の「終活安心センター」が開設され、緊急連絡先や献体の登録先、遺言書の保管場所などを無料で登録できるとしています。

一方で、国に統一的な基準がないため、自治体まかせになり、制度のない自治体が多くあります。

春日部市も、同様に制度のない状況で、担当部局が無縁遺骨となった方の引き取り手探しや、遺骨の管理・合祀などをせざるを得ない状況です。

葬儀を家族任せではなく、お金のない人でも自分の死後のことを生前に選べる”葬送の自由”が保障される春日部に「終活支援事業」制度の創設が必要です。

市立医療センター TEL 735-1261 (土・日・祝の昼間と夜間毎日) 内・外小児救急電話相談 #7119

6/9(日)内科系 藤通り大和田内科クリニック (中央2-17-10 昭和ビル2階) TEL048-760-2220 小児科系 浜崎医院 (備後西3-8-57) TEL048-745-6000 外科系 分娩館医院 (備後西5-4-28) TEL048-739-3883

6/16(日)内科系 桑島内科医院 (大枝315) TEL048-735-0001 小児科系 グレース家庭医療クリニック (大会610-10) TEL048-718-0107 外科系 舘浦整形外科医院 (永沼2230-1) TEL048-746-4832